

KYODO PR Business Report

第60期(2023年12月期)中間株主通信



Top Message 株主の皆様へ |



代表取締役
谷 鉄也

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの第60期(2023年12月期)上半期(2023年1月～6月)連結業績の概況をご報告申し上げます。

上半期(第2四半期連結累計期間)の業績は 前年同期比2桁の増収で着地

当上半期における業績について、PR事業では、みずほフィナンシャルグループが推進している法人顧客を対象としたDX支援の取り組み「みずほデジタルコネクト」にパートナー企業として参画し、PR事業分野の積極的な活動を実施しました。また、AI・ビッグデータソリューション事業においては、Salesforce Japan Partner Award 2023を受賞したほか、株式会社アデランスが第一著者となる論文のデータ分析業務を担当するなど、高いデータ技術力を示すことができました。

これらの結果、当上半期の連結売上高は3,263百万円(前年同期比47.8%増)、営業利益447百万円(同4.1%増)、経常利益454百万円(同1.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益243百万円(同27.4%減)となりました。

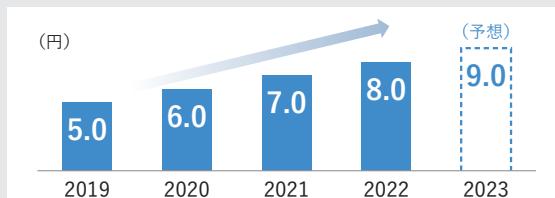
当下半期につきましては、今秋、約80か国のPR関連会社が加盟している「GlobalCom PR Network」の国際会議を当社が主幹事となって日本に初誘致することが決定しております。世界的にPR業界の機運が高まっていることを背景に、今後も引き続きPR-DX構想を事業戦略の柱とし、過去最高益の連続更新を目指してまいります。

株主の皆様には、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

配当施策

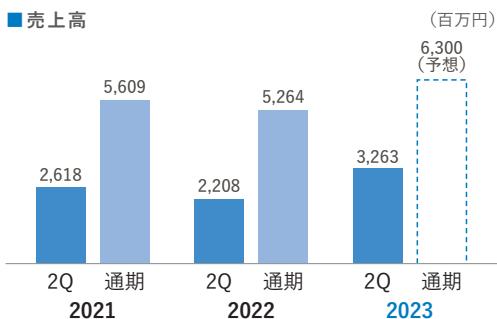
2023年度配当予想は9.0円を予定しております。

一株当たり (予想) **9.0円**



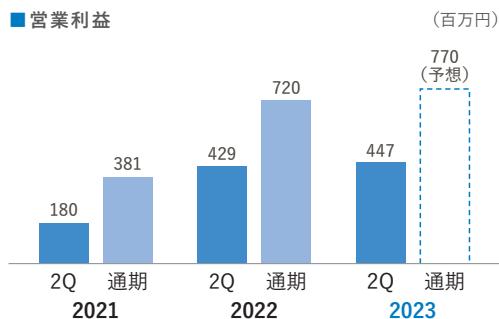
※グラフの一株当たりの配当金は2022年10月31日を基準日とした株式分割(1株→2株)を考慮した金額。

連結業績ハイライト |

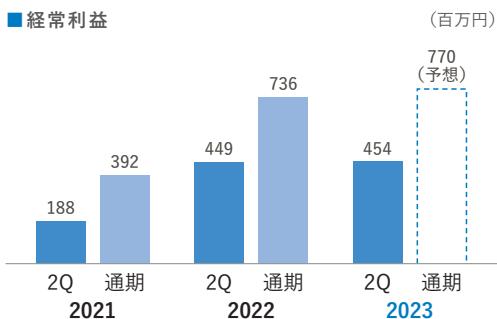


32億63百万円 前年同期比47.8%増

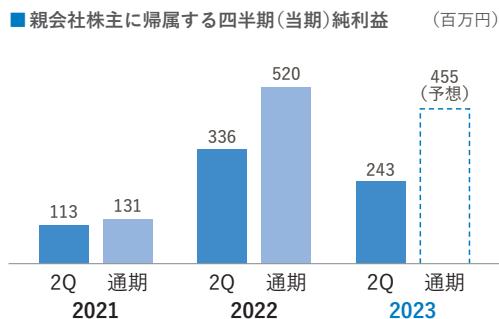
※「収益認識に関する会計基準」等を2022年12月期の期首から適用しており、売上高については当該会計基準を適用した後の数値となっております。



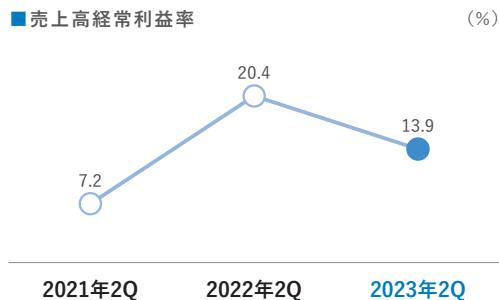
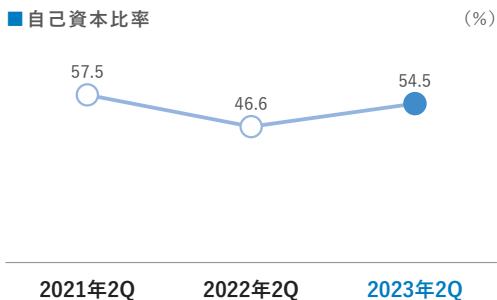
4億47百万円 前年同期比4.1%増



4億54百万円 前年同期比1.0%増



2億43百万円 前年同期比27.4%減

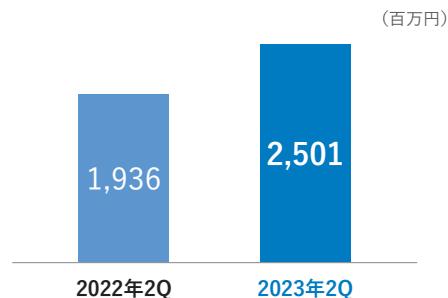


セグメント別売上高 |

PR事業

25億1百万円 (前年同期比29.2%増)

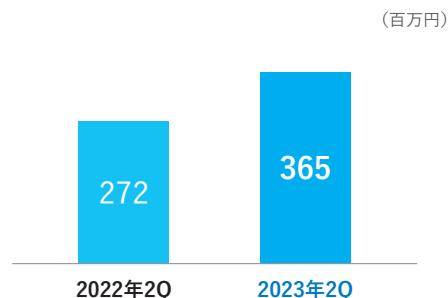
新規リテイナークライアントの獲得により契約社数が増加したほか、国内外の大型案件を複数受注し、堅調に売上を伸ばしました。また、SaaS型ビジネスの「PR-FORCE」がみずほフィナンシャルグループの「みずほデジタルコネクト」の取り組みに選定され、DX化に課題感を持つ法人顧客へ広くリーチしました。



インフルエンサーマーケティング事業

3億65百万円 (前年同期比34.4%増)

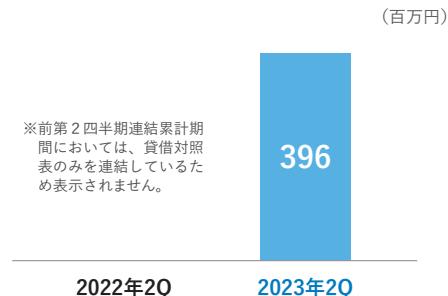
人気クリエイターユニットHoneyWorksの楽曲提供を受け、専属タレント「星乃夢奈」が1stシングルをリリースし、TikTok Weekly Top20で3位、TikTok上で1.5億回を超える再生回数を記録しました。自社タレント育成にも継続的に力を入れ、新規・既存SNSマーケティング案件の獲得を推進しました。



AI・ビッグデータソリューション事業

3億96百万円

Salesforce社が提供するビジュアル分析プラットフォーム Tableauの導入・活用支援のコンテンツが好評を博し、Salesforce Japan Partner Award 2023を受賞しました。また、論文のデータ分析業務を担当するなど高い解析技術力を証明し、高収益・高利益率体制の基盤を構築しました。



※前第2四半期連結累計期間においては、貸借対照表のみを連結しているため表示されません。

GlobalCom PR Network 国際会議を今秋、東京にて開催

世界的なPRネットワークである“GlobalCom PR Network”(以下GCPR)の国際会議が今秋、東京にて開催されます。GCPRは、約80か国のPR関連会社が加盟している世界的なPR会社ネットワークです。加盟各社に所属しているPRコンサルタントはアジア、アメリカ、南米、欧州、アフリカなど約100か国のクライアントに対してサービスを提供しています。GCPRでは毎年、世界各地からPRコンサルタントが1か所に集まり国際会議を実施し、PR業界についてグローバルな意見交換を行う場として、PR関連情報の共有やトレンド、方向性について協議をしています。昨年はドバイで開催されましたが、今年は当社がホストとなり、日本に初めて誘致・開催することが決定いたしました。



GlobalCom PR Network

「みずほデジタルコネクト」にパートナー企業として参画

当社はこの度、みずほフィナンシャルグループが推進している法人顧客を対象としたDX支援の取り組みである「みずほデジタルコネクト」にパートナー企業として参画いたしました。「みずほデジタルコネクト」は、デジタル技術を活用することにより、ビジネスモデルの変革・生産性の向上を実現し、企業価値・競争力を高めていきたいという法人顧客のニーズに対応する取り組みです。当社ではこの「みずほデジタルコネクト」において、PR事業の新たな収益モデルとして今年1月にリリースしたSaaS型Open Innovation Platform『PR-FORCE』の拡販を中心として、広報・PR・マーケティング分野における法人顧客のDX推進の取り組みを支援してまいります。

【PR-FORCEサービスサイト】

<https://www.pr-force.biz/>



MIZUHO
DIGITAL
CONNECT

マンハッタンピープル、株式会社ULMを連結子会社化

連結子会社の株式会社マンハッタンピープルは、デジタルクリエイティブ・エージェンシーである株式会社ULM(本社：東京都港区、代表取締役社長：木村明彦)を2023年4月1日付けで連結子会社化いたしました。株式会社ULMは、映画・アニメ・音楽などエンターテインメント領域でのコンテンツやシステム・アプリの開発、SNS運用・調査報告・分析レポート、広告運用ならびに自社サービスの口コミ拡散ツールBuzzes! など、幅広いオンラインプロモーションの実績があります。

国内最大規模の映画宣伝会社として42年の実績を誇るマンハッタンピープルですが、今後はULMのデジタルテクノロジーを活用して、新しいサービスの開発、顧客企業のマーケティング戦略の立案と支援に取り組み、より一層、エンターテインメント業界に貢献してまいります。



【株式会社ULM】

<https://ulm-design.com>

キーウォーカー、Salesforce Japan Partner Award 2023を受賞

連結子会社の株式会社キーウォーカーが、Salesforce Japan Partner Award 2023におけるGrowth 部門 Product カテゴリーJapan Partner of the Yearを受賞しました。Salesforce社が提供するビジュアル分析プラットフォーム Tableauを導入・活用支援を提供しているキーウォーカーは、昨年よりTableauの導入を後押しするデータの可視化・分析(ビジュアル・アナリティクス)の大切さを主題としたワークショップの提供を開始しました。これらのコンテンツが好評を博した結果、多くのお客様がデータドリブンな企業への第一歩を踏み出し、その貢献が受賞という形で評価されました。

【Tableauサービスサイト】

<https://www.keywalker.co.jp/tableau/tableau.html>



株式情報 |

■大株主

(2023年6月30日現在)

株主名	持株数	持株比率
(株)新東通信	2,874,792株	33.37%
(株)テクノグローバル研究所	1,105,600株	12.83%
真瀬 正義	380,000株	4.41%
谷 鉄也	324,114株	3.76%
共Pグループ従業員持株会	178,900株	2.08%
MSIP CLIENT SECURITIES(常任代理人モルガン・スタンレーMUFJ証券(株))	174,500株	2.03%
山本 文彦	165,000株	1.92%
鈴木 泰弘	114,600株	1.33%
古賀 尚文	111,514株	1.29%
SMBC日興証券(株)	108,100株	1.25%

※持株比率は自己株式(131,418株)を控除して計算しております。
また、自己株式につきましては、上記の表から除外しております。

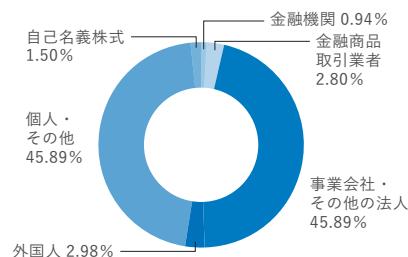
■株式の状況

(2023年6月30日現在)

発行可能株式総数	30,240,000株
発行済株式の総数	8,746,992株
株主数	2,914名

■所有者別株式分布状況

(2023年6月30日現在)



株主優待のご案内

当社では、毎年12月末日時点及び翌年6月末日時点の当社株主名簿に、同一の株主番号で継続して2単元(200株)以上保有する株主様として記載または記録された株主様を対象として、株主優待を実施しております。



共同ピーアール・プレミアム優待倶楽部

優待ポイントを貯めて 2,000 種類以上の優待商品と交換！



プレミアム優待倶楽部 ヘルプデスク

電話番号 0120-302-716

受付時間 9:00~17:00(土日祝・年末年始を除く)

株主の皆様の声をお聞かせください



当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー 2436R83P

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
<https://www.pronexus.co.jp/>

アンケートのお問い合わせ
「コエキク事務局」
✉ koekiku@pronexus.co.jp

会社情報

■ 会社概要

会社名

共和ピーアール株式会社

株式

東京証券取引所スタンダード市場（証券コード 2436）

所在地

東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア10F

設立

1964年11月14日

資本金

5億43百万円(2023年6月30日現在)

社員数

連結 345名(2023年6月30日現在)

■ 取締役

(2023年6月30日現在)

取締役会長 古賀 尚文

代表取締役社長 谷 鉄也

取締役 沼田 英之

取締役 木村 忠久

取締役 信澤 勝之

取締役 松川 和正

取締役 立花 圭亮

取締役 石栗 正崇

取締役(非常勤) 尼崎 勝司

社外取締役 監査等委員 高橋 千秋

社外取締役 監査等委員 安藤 教嗣

社外取締役 監査等委員 成田 孝夫

※社外取締役である高橋千秋氏、安藤教嗣氏は、株式会社東京証券取引所の規定する独立役員であります。

■ 事業領域

・ PR事業

メディアリレーションズを中心とした企業などの広報活動支援、代行、コンサルティング

・ インフルエンサーマーケティング事業

SNSにて大きな影響力を持つインフルエンサーによるサービス等の紹介によるマーケティング事業

・ AI・ビッグデータソリューション事業

WEBクロール技術やデータ分析技術による課題解決

■ グループ会社

共和ピー・アール株式会社

株式会社マンハッタンピープル

株式会社ULM

株式会社VAZ

株式会社KOLTECH

株式会社キーウォーカー